

# Cure and Care communication

# C&C コミュニケーション

第96号

発行所 〒731-5142 広島市佐伯区坪井三丁目818-1  
Tel.082-923-8333(代) <http://www.pia-gr.or.jp/>



**ナカムラ病院**  
介護老人保健施設 **まいえ**  
グループホーム **つばい**



特別養護老人ホーム  
**陽光の家**  
通所介護事業所  
居宅介護支援事業所

新入職員  
6名に  
聞きました

## ずばり、今の気持ちを川柳で!



佐々木 薫章  
介護職 デイケア  
新天地 桜舞い散る  
坂の上

山口 菜緒  
理学療法士 リハビリテーション科  
今ここが  
スタートライン  
一歩ずつ

笠岡 里桜  
作業療法士 リハビリテーション科  
22歳 若さを生かして  
頑張ります

池田 満里  
看護職 A3病棟  
今日のこの  
気持ちを忘れず  
取り組もう

山下 史乃  
看護職 B5病棟  
去年から  
待ち望んでいた  
職員に

天田 浩貴  
介護職 陽光の家  
入職式 緊張ほぐれず  
寝れぬ夜

## 2018年度 新入職員研修

- 理念・基本方針
- 就業規則・給与改定・職務規定・社会保険等
- 院内広報誌について
- 施設利用者の人権・医療・福祉関連の規則について
- 人事制度ガイダンス
- 施設見学
- 自己発動研修
- 標準予防策・経路別予防策・手指衛生について
- 認知症について
- 認知症コミュニケーション
- 個人情報保護について
- 歯科の役割・口腔ケア・義歯洗浄
- 施設内感染について
- 高齢者の栄養管理について
- 行動制限について
- Aケア新人研修
- 接遇研修



### 新人看護職員研修の 取り組みについて

当院の新人看護職員研修は「チーム全員で新人看護職員を育てること」を基本として、プリセプターシップ制度を導入しています。各病棟に1〜2名のプリセプターナース(実地指導者)を配置し、一年間を通して新人看護職員をサポートしていきます。看護実践場面において、主に看護技術・知識・業務を中心とした指導を行います。悩み事などメンタル面のサポートにも関わっているので新人にとっては、なくてはならない存在と言えます。

入職後は、年間プログラムに沿って、五十項目以上の研修(院内・院外)を実施しています。新人がよりスムーズに現場に入れるよう、四月に集中して看護技術の研修を設定しています。看護技術研修では、座学だけではなく、現場ですぐに必要な技術トレーニングを中心に実施し、現場に入った後は日々指導者のもとで練習と実践を繰り返し、少しずつ経験を積み重ねながら新人の成長を促すよう支援していきます。また、新人研修の特色として、年三回のフォローアップ研修を設けています。六月は新人と指導者がスポーツや食事会を通して交流を深めます。九月・一月はグループワーク

方式で自己の看護実践について振り返りを行い、自分の成長や課題について確認する機会としています。それから、他部署に向いて行う院内留学研修があります。所属部署では習得困難な看護技術を経験して知識を深めることや、他部署の特性を知り、自身の看護の視野を広げてスキルアップに役立てることを目的に実施しています。また、新人同士が交流を持つてお互いの悩みや学びについて語り合う場として「しゃべり場」という時間も設けています。

いよいよ、三月には修了式を迎えます。新人とプリセプターが一年を振り返るとともに、今後に向けての抱負を語りあったり、新人とプリセプターが手紙を交換して、互いの思いを伝えあう感謝あふれる式となっています。

修了式を終えた後も、看護職は質の高い看護を提供するために、生涯新しい知識・技術を学び続ける必要があります。そのために必要な研修は積極的に受講するよう勧められています。

今年度も新しい仲間が増えたことをとても嬉しく思っています。私たちが共に学び共に成長していきましょう!

新人看護職員研修責任者

ナカムラ病院副看護部長 中村 智子



シリーズ全4回

第1回

# 施設で看取るということ

## (特別養護老人ホーム陽光の家での看取りについて)

### はじめに

—あなたは死について考えたことがありますか？  
どこでどのような最期をのぞみますか？

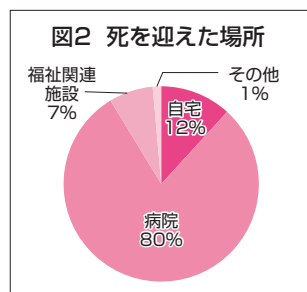
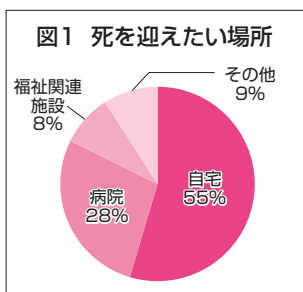
◆Aさん…「わしゃあ、朝起きたら死んどったちゅう、ぼっくり死がええなあ。家族に迷惑かけんでええし。」  
たしかに、このような亡くなり方も実際世の中にはあります。これは突然死ですから、仕方のないことだとしても残された家族は突然の別れに深い悲しみと後悔に追われてしまいます。

◆Bさん…「わたしは自宅で家族に見守られて、自然な形で死にたいなあ」

これは、看取りの初期の研修等に参加した時によく聞く内容です。

入院医療が普及する前には、これが死の日常的な姿だったかもしれませんが、核家族化の社会、医療の普及した現在では少々難しいことかもしれません。

2012年の人口動態調査においては、死を迎えたい場所(図1)は自宅54.6%、病院27.7%、福祉関連施設(ケア付き住宅、特養等)8.6%、その他9.1%となり、実際に死を迎えた場所(図2)は病院診療所が79.6%、自宅11.8%、福祉関連施設が7.3%となっています。近年は医療費抑制等を目的とした在宅医療への意向が叫ばれ、かつ実際に進められており、高齢者施設においても施設で看取るということがあたりまえの時代となっています。



※資料：メディカ出版 自然死の看取りケアより一部抜粋

当施設においては、介護保険制度施行以来、年々施設で看取られる方が増えてきており、年によってばらつきはあるもののH27年度には12名、H28年度には2名、そしてH29年度は10名の方を看取らせていた

だいて、現在も1名の看取りの方がいらっしゃいます。

### 特養での看取りのプロセス

全ての入所の方には当てはまりませんが、特養入所後は、生活環境の変化に伴い、身体的にも精神的にも状態が不安定になる方がいます。その後、私たちのチームケアの力量次第ともいえますが、施設生活に少しずつ慣れて来られ、安定した時期に入ります。安定期がどの程度、長く続いていくかは、ご本人の寿命もあり、個人差もありますが、いずれは必ず「最期」の時がきます。急変をのぞくと、特養の場合、いわゆる老衰の経過を辿り、本当に穏やかに衰弱していかれます。回復困難な衰弱が明らかに目に見えるような状態になると終末期といえます。

当施設では入所時に可能な限り、終末のときをどこでどのように迎えたいのか、医療はどのような形でどこまで望まれるのかをご家族に意向の確認を行っています。そして入所後の施設生活の中でも、カンファレンス等においてご家族から随時、終末期についての確認をしていきます。これはその時々状況に応じて、ご家族の気持ちが揺れ動き、意向が変化していくことがあるためです。そしていよいよと思われる時には、医師からの病状説明を行い、看取りの同意を得て看取りケアへ入っていきます。

看取りケアは決して特別なことではありません。その人の生活の中で最後に死があるのです。看取りケアを行うにはある程度の知識や技術は必要ですし、何度経験しても不安は尽きませんが、一番大切なことは、私たちがご本人、ご家族に『寄り添う』ことだと思います。

### おわりに

当施設では、今まで数多くの看取りケアを行ってきましたが、多くの反省もありました。看取りケアは誰のためのものか？ご本人を中心に考えていけば答えは自ずと出てきます。これからもお一人お一人の看取りを振り返り、施設で看取ってもらってよかったと思っていだけるような看取りケアを目指していきたいと思えます。

特別養護老人ホーム陽光の家 看護主任 小杉 伸作

第58回

家族会



三月三日、「食べることは生活の楽しみ」と題して、第五十八回家族会を開催しました。歯科、リハビリ(言語聴覚士)、栄養科の三職種がそれぞれの視点から食事・嚥下についてお話ししました。

まず歯科医師より、食事ができなくなるこの原因、食べにくい食品、嚥下障害への対応、口腔ケアの重要性についてお話し致しました。事前に聞きたいこととして、質問も数多く寄せられており、医師からの丁寧な回答によってご家族も理解が深まったのではないかと思います。

続いて言語聴覚士より、食事時の姿勢についてお話し致しました。本人が楽に食事できるような姿勢を保つこと、そのために使用するクッション等を紹介しながら説明しなごら明致しました。実物のクッションを見ていただいたこと、イメージがしやすかったです。深くう



なずきながら聞いているご家族の姿が印象的でした。

栄養科からは食事形態についてのお話しでした。今回は当院で提供している様々な形態の食事を実際にご家族にも試食していただきました。患者様ご本人がいつも食べておられるお食事を体験され、嚥下機能の維持の重要性を感じていただけたのではないのでしょうか。

今回の家族会は、二十二名の方にご参加いただきました。三職種からの説明だけでなく、終了後希望者に舌圧測定を行うなど実際に体験する中で知っていたく機会も多く、大変中身の濃い会になったのではないかと思います。アンケートでも「食事の形態だけでなく姿勢も大切なのだと分かりました」「本当に勉強になりました」との感想を頂戴いたしました。

今後も、ご家族の希望に沿ったテーマを取り上げ、企画していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願致します。

地域連携センター 門本 奈々

平成29年度 院内研修報告

研修委員会では毎年さまざまな院内研修を企画しています。ここでは昨年度行った院内研修をご報告致します。

4月	● 新入職員研修
5月	● 抜歯禁忌症について ● 看護記録について ● 輸液ポンプ・リスクマネジメントについて ● 輸血・血液管理について ● 介護保険について ● 災害への対応について ● 交通安全について ● 車いすの使い方・クッションの使い方について ● 個人情報保護について
7月	● 薬剤の管理について ● 第28回全国介護老人保健施設大会リハーサル ● 腰痛予防体操 ● 施設内感染・安全衛生について
8月	● 禁煙について ● NST・摂食障害について ● 施設利用者の人権・精神保健福祉法について
9月	● 第28回全国介護老人保健施設大会報告会 ● 第25回日本慢性期医療学会リハーサル ● 医療安全について ● 食事について ● 普通救命講習I

10月	● 院内感染対策のリスク管理 ● 吸引について ● 行動制限について
11月	● ノロウイルス・インフルエンザ対策 ● パーソンセンタードケアについて ● 歯科関連異物の誤飲・誤嚥について ● 第25回日本慢性期医療学会 報告会 ● 認知機能検査と回想法について ● ノロウイルス吐物処理手順 ● 防犯講習
12月	● 院外研修報告会
1月	● 褥瘡について ● 食事時のポジショニングについて
2月	● 接遇研修
3月	● 高齢者に多い口腔粘膜疾患 ● 医療安全研修 ● 創傷治療とステロイド外用薬について ● 認知症について ● エンゼルケアについて ● 行動制限について

※上記以外にも「考課者研修」「研究発表会」「症例検討会」「嚥下体操について」を定期的に行っています。



今年も三月八日、ご近所の寺本様宅にご招待いただき、伝統的な三次人形を鑑賞させていただきました。あいにくの雨で

グループホームつばい

介護職 若宮 ゆう子

天候には恵まれませんでしたが、お部屋は暖かく、温かい桜茶とお菓子でもてなしてくださり、「これは一〇〇年前に作られた人形よ」と説明されました。「私達よりお姉さんじゃねえええねえ、かわいいねえ」と皆さんニコニコでした。帰る際には手作りの袋に入ったクッキーをいただき、グループホームに戻った後にも皆さんとても嬉しそうにされていました。寺本様、ボランティアの皆さま、ありがとうございました。



## 栄 養 の お 話

6月6日は「梅の日」だそうです。梅は5月頃から旬を迎え、店頭に並ぶようになりますね。そろそろ梅干しを作ろうと考えている方もおられるのではないのでしょうか。梅には今からの時期にピッタリの効果があります。



### ① 抗菌効果

梅に含まれるクエン酸には抗菌作用があり、黄色ブドウ球菌など食中毒の原因となる菌を抑制してくれます。

### ② 疲労回復

クエン酸には疲労の原因となる乳酸を燃焼しエネルギーにかえる働きがあり、疲労回復、そして疲れにくい身体を作ります。

### ③ 食欲増進

梅干しを見ると唾液が出てきますね。梅の酸味が唾液などの分泌を促し、食欲を増進させ消化吸収を助けてくれます。

「医者いらず」とも言われる梅を食事に取り入れ食中毒・夏バテに強い身体を作りましょう!! 梅干しの摂りすぎにはご注意ください。

管理栄養士 松重 圭織

## 陽光の家通信

### 【フラワーアレンジメント教室】

陽光の家では、昨年より生け花クラブに変わり、フラワーアレンジメント教室を毎月第三金曜日に行っています。

近隣にお住まいのフラワーアレンジメントの先生に手ほどきを受けながら、デイサービスの利用者さま数名が毎回楽しくお花を生けておられます。

だいたいの形を整えて、みなさま思い思いに、マグカップに入れた給水スポンジのオアシスにお花を挿していきます。生け花のようにはつきりとした流派などはなく、好きなように挿せ、形も簡単で時間もかからないことから、男性利用者さまにも



好評です。生け花など生けたことがない方でも、気軽に楽しくお花を生けられることが最大のメリットでしょう。

みなさまの力作はデイルームや玄関、事務所などあちらこちらに並べて、ご利用者さま、ご来客、職員の目を楽しませていただいております。

陽光の家にお越しの際は、ぜひこれらの作品をご鑑賞ください。ただし、一週間を過ぎると片付けますのでご了承くださいね。

特別養護老人ホーム陽光の家

事務 小林 美保子

# 接遇研修

当法人では毎年、職員を対象に接遇研修を行っています。今回は二月二十三日(金)に実施し、一三三名が参加しました。株式会社セイエル顧客支援室次長の川岡様を講師に迎え、「マナーの基本5原則」について講義していただきました。

川岡先生には一昨年に「心を伝えるカタチ」、昨年には「心に響く接遇をするために、我々はどうすればいいか」というテーマで研修をしていただきました。そこでは接遇の土台となる「相手を思いやる」「相手の気持ちに寄り添う」ということを学びました。三回目となる今回は、これまでの内容を踏まえ、相手を思う気持ちをどのようにして業務に取り入れるのかといった、より具体的に実務に則した内容でした。

さて、みなさまはマナーの5原則をご存知でしょうか。

- ①身だしなみ
- ②表情(笑顔)
- ③挨拶
- ④言葉遣い
- ⑤態度



以上の五つです。講義では「マナー」とは思い遣りを形として表現した作法であり、人と人との気持ちよく物事を進めて行くための配慮だ」というお話がありました。医療機関においては、病気を治療するとともに、安心できる治療環境を整えることも重要になります。

このたびの研修では、自らの日頃の態度を見直すことができ、学びの多いものとなりました。今後、みなさまに信頼していただけるよう、職員の接遇の向上に取り組んでいきたいと思えます。

地域連携センター 河村 康平



## 地域連携センターの紹介



平成二十六年九月地域の高齢者医療、福祉その他のサービスの向上に努めるべく地域連携センターを開設し、三年半が経過しようとしています。入院支援、内外との連絡調整、物忘れ外来による在宅療養

支援、各種制度の情報提供、他機関への訪問による外部との連携など様々な役割を担っています。

これからも、「地域との繋がり」を大切にしながら、今迄以上に速やかな各種調整を、センター長である院長はじめスタッフ(相談員・看護副部長、心理士)同士で情報を共有しながら進めて行きたいと考えています。何かございましたら、遠慮なくご連絡ください。

地域連携センター  
副センター長 小田 茂樹

## スタッフインタビュー



シリーズでお届けしている各部署責任者へのインタビュー。今回は介護老人保健施設まいえの古田広子看護科長です。

- Q. 看護師を目指されたきっかけを教えてください。
- A. 母が看護師で昔から白衣の天使に憧れていました。また、結婚や出産をしても続けられる仕事だったことも魅力でした。
- Q. 仕事にやりがいを感じるのはどのようなときですか。

- Q. 今後の目標を教えてください。
- A. スタッフ一同、同じ目標に向かい、それぞれのやりがいと誇りを持つ職場環境を作ることです。
- Q. 孫の世話です。疲れますが、楽しいですか。
- A. 今一番楽しみなことは何ですか。
- Q. 読書やゲームが好きです。
- Q. リフレッシュ方法はありますか。
- A. 多職種が協力して取り組んだ結果、利用者さまの日常生活動作が向上された時はうれしいです。

ありがとうございます。  
これからの頑張りを応援します。

# いきいき行事ダイジェスト

## 1月

- 初詣(つばい)
- 観音神社初詣(にぎや家)
- 新春!! 初詣&誕生日会(まいえ2)
- 初詣 新年会(まいえ1)
- 鏡開き(つばい)
- 新春カルタ大会(A3)
- 新春カルタ取りゲーム(にぎや家)
- 書初め(B7)
- 運営推進会議(つばい)
- かるた大会(B5)
- 1月の誕生日会(つばい)
- フルーツバイキング(まいえ2)
- 昼食バイキング(まいえ1)
- 1月の誕生日会(まいえ1)
- 観西ボランティア(陽光の家)
- 法話会(陽光の家)
- ハーブヘア(陽光の家)
- 陶芸教室(陽光の家)
- フラワーアレンジメント(陽光の家)
- 書道クラブ(陽光の家)

## 2月

- 節分~鬼退治~(まいえ1)
- 節分 巻き寿司作り(つばい)
- 2月の誕生日会(つばい)
- 節分(玉入れ鬼退治)(B7)
- 節分ゲーム大会(にぎや家)
- 節分 豆まき(赤白玉)とカラオケ(A3)
- 節分と誕生日会(まいえ2)
- 節分(B5)
- 外食(つばい)
- ケーキバイキング(まいえ2)
- 2月の誕生日会(まいえ1)
- 節分 豆まき(B6)
- 観西ボランティア(陽光の家)
- 法話会(陽光の家)
- ハーブヘア(陽光の家)
- 陶芸教室(陽光の家)
- フラワーアレンジメント(陽光の家)
- 書道クラブ(陽光の家)

## 3月

- ひなまつり(まいえ1)
- ひな祭り(つばい)
- ひな祭り 寿司作り(にぎや家)
- 3月の誕生日会(つばい)
- 三次人形見学(つばい)
- おひな祭り(A3)
- 春祭り かるた大会&お誕生日会(まいえ2)
- ひな祭り お茶会(B6)
- ひなまつり会(B7)
- 運営推進会議(つばい)
- 法話会(リハビリ)
- フルーツバイキング(まいえ1)
- 昼食バイキング(まいえ2)
- ひなまつり(B5)
- 3月の誕生日会(まいえ1)
- 観西ボランティア(陽光の家)
- ハーブヘア(陽光の家)
- 陶芸教室(陽光の家)
- フラワーアレンジメント(陽光の家)
- 書道クラブ(陽光の家)

B1・B3病棟では、二月一日と二日にそれぞれ「節分の会」を催しました。リハビリスタッフが扮した赤鬼&青鬼が登場すると、患者さまは手を叩いて大喜び。豆を見立てたお手玉を鬼にめがけて「えい!」「それ!」と言いながら投げました。患者さまの勢いに、鬼は外へ…。その後お面を外すと、いつもの見慣れたスタッフが登場し、「あんたじゃったんね」「上手に鬼をしとったね」と声をかけてくださる方もいらっしやいました。最後に鬼をあしらったお饅頭を食べ、節分を楽しく過ごせました。

ナカムラ病院 リハビリテーション科

作業療法士 竹内 紗代子

## いきいき行事だより

### 節分の会



### あゆみだより

平成十三年から、俳句・短歌などを収載した「あゆみ」を発行しており、各病棟に掲示しています。投句は、当院入院中の患者さま、まいえ入所者さま、デイケアにぎや利用者さま、陽光の家人所者さま、さらにはご家族、職員…と幅広く募集しています。ご家族が投句される場合は当院に設置してあるご意見箱に入れるか、またはお近くのリハビリスタッフにお声をかけて投句していただくようになります。

ここで、過去に投句された句を紹介します。

桜咲く 大きく小さく

かたちかえ

春日和 猫の散策 楽しいげに

日常の一場面から、ふと思いついた句を紙に書いていただき、名前(俳号、ペンネーム、匿名なども可能)と共にご意見箱に入れてください。感想などもお待ちしています。締め切りは奇数月の月末で、発行は偶数月の初旬を予定しております。今後とも「あゆみ」をよろしく願います。

広島市高齢者いきいき活動ポイント対象事業  
認知症カフェ

# サロン・ド・ファミリー

6月15日(金) 14:00~17:00 (二入り自由)  
ナカムラ病院A棟2階 食堂内

・申し込み不要・参加無料 どなたでも参加できます。  
認知症カフェは、認知症についての理解を深めるカフェです。  
毎月第3金曜日に開催しています。  
※臨時休業あり。お電話でお問い合わせ下さい。

<p><b>ミニ講話</b> 14:45 ~ 15:15 今回のテーマは <b>どうすればいいの？ 認知症の家族の金銭管理</b></p> <p>今回は広島市佐伯区社会福祉協議会の方にお越しいただき金銭管理が難しくなったときに使える制度のご紹介をしていただきます。</p>	<p><b>活動</b> 15:20 ~ 15:50 歌声喫茶と 認知症予防体操</p>	<p><b>相談</b> 各専門職(看護師・社会福祉士等)による個別相談も受け付けています。</p>
--	--	--

医療法人ピー・アイ・エー・ナカムラ病院  
担当 地域連携センター 中村  
お飲物と美味しいお菓子を  
ご用意してお待ちしています。 ☎ 082-923-8333 (代表)

PIAギャラリー 平成30年 4月 ▶ 7月

**今後の予定** ※展示内容は一部変更する場合があります。

展示場所	期間・内容
第一展示コーナー	5月中旬 ▶ 7月中旬 — 追想 — 赤木博典コレクション展
第二展示コーナー	5月上旬 ▶ 6月上旬 五日市高校 美術・書道展
	6月中旬 ▶ 7月中旬 さえぎアートキャンパスサークル 作品展

**ギャラリーで作品展をしてみませんか**

病院内の美術ギャラリーで患者さまや地域の皆さまに喜んでいただける美術作品展の事業をすすめております。  
「自分の描いた作品や写真などを患者さまのために…」と思われる方は美術ボランティア作家として、この企画に参加ください。

● ギャラリー使用料	無料
● 作品展示・撤去	原則使用者負担
● テレビなどへの案内・チラシ制作費	当方負担

詳細は ▶▶▶ TEL **082-923-8333** (担当・中田)

**編集後記**

桜が咲き誇り、新生活を始めた方も多いのではないのでしょうか。  
そんな中、当院にも新たに五名の方が入職されました。これからどんな新しい風を吹かせてくださるか：楽しみです。

(S)

**祝! 合格**

働きながら勉強し、見事に資格を取った職員の方々です。  
おめでとうございます。

【看護師】 浦本 千尋 易 健太郎 川野麻理奈  
白石 健 吉本 凡

【准看護師】 久保田聡緒 谷本 恵子 正國 礎

【介護支援専門員】 補陀 紘一 倉本由美子 佐々木雄治  
末廣 伸司 増野 真弓 中川 龍